

ふれあいトーク記録書 （市民活動団体との意見交換会 B グループ ）

- 開催日時： 令和4年11月18日（金）午後7時～9時
 場 所： 市民プラザ
 参加人数： 市民活動団体 前半5人・後半5人 議員5人
 次 第： 1. 開会あいさつ 議長
 2. 市民活動団体及び市民と議員の自己紹介
 3. 意見交換 フリートーク～～3グループの発表
 4. 閉会あいさつ 副議長

項目	参加者の意見・質問	議員の応答
<p>NPO 法人ワーカーズコープ市役所2階相談室にコロナ禍で困窮者増えている。 コロナ前と比べて、今すぐお金が必要という人が増えている。社協に繋ぎ、一時的な生活支援をしている。 福祉課に繋いでいるが 8050 問題と言われる親の年金で暮らし息子は働けないというケースなども。</p>	<p>・困っている人たちに国の制度だけで解決しようと思ふときゅうきゅうになるのでは？畑のものを分けてあげるとか、広く助け合えるようになれば・・・ ・高齢者はぜひいたくたと思ふ。今、子どもが年寄りのめんどろをみているヤングケアラーとかもいると聞いた。 ・昔は、一軒に3世代同居が多かったが核家族が増えてきた。その中でガマンも覚えてくると思ふが・・・ ・親の世代とそれぞれ考え方の違いあり、自分も病児保育なども利用して働いている。</p>	<p>・国でも市でも支援策を講じていたが、不足している部分があるのか。 ・70代医療費がかかって苦しい人の相談あり、福祉課で話をしたが、年金ぎりぎり、生保のレベルまで出ない。医療費などの減免制度の利用。 ・税負担なども高くなっている。 ・生保自体、見直しも必要？ 100年安心年金も破綻している。</p>

<p>地域の問題について 町内会、老人会に入る人が減っている。入らない人の話を聞くと何をやっているのかわからないと言う。歩み寄り、こういう話し合いが必要だ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新柳町も役員の選出に苦勞。 大上市場の新溝神社、社務所を新しくした。そこの達磨石をもっとアピールしてほしい。 ・小さい岩倉の中で、地域のちがいがあがる。コミュニティ盛んなところもあると聞くが、 ・今、未来寄合を校区ごとにやっているが、もどかしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分ができるとは何だろうと子どもの登校見守りに参加。 ・40代の女性が区長をやりたいと申し出たが実現できなかったと聞く。区の役員は男性という根強いものがあるようだ。
<p>若者が政治に関心を持つこと。 若者が選挙に行く工夫を</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・政治に関心が持てないのは、教育が悪いと思う。 選挙のしくみなどは教えるが、判断力を育てていない。 日本は政治的に中立を求める。 ・若者の投票率を上げるチームをつくっては？ ・若者が魅力ある議会活動を。 ・議会だよりはよみやすくなった。 ・ネットでも見やすくする工夫を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会サポーター制度をつくり、無作為 500 人年代別に抽出の方法で 30・40 代の市民も受けてくれている。より議会を身近に感じてもらえたらと願っている。 ・中学校や高校で議員と意見交換などしているところもある。取り組んでいきたい。
<p>桜まつりのてきやさんのあり方を考えたい。地元にお金を落とす策を。</p>		
<p>桜の木の植え替え計画は。じんだいあけぼのが多いが大口町ではエゾヒガンとか</p>		